

Accuphase

INTEGRATED STEREO AMPLIFIER

E-370

●画期的な「AAVA方式ボリューム・コントロール」搭載 ●ハイパワー・トランジスターのバラレル・プッシュアップ出力段により、100W/8Ω×2のハイクオリティパワー ●パワー・アンプの入力部は、インスツルメンテーション・アンプ構成によりフルバランス伝送化、増幅部はカレント・フィードバック増幅回路を採用 ●ロジック・リレーコントロールによる最短の信号経路 ●大型高効率電源トランスと大容量フィルター・コンデンサーによる強力電源部 ●プリ部とパワー部を分離できる「POWER IN」ボタン ●音量レベルを数値で表示





インテグレートッド・アンプの飛躍——セパレート・アンプの性能・音質を極限まで追求したE-370は、低雑音化を実現した『AAVA方式ポリリューム・コントロール』の搭載、パワーアンプ部の徹底的な低インピーダンス化など数々のテクノロジーにより、SN比や駆動力を格段に向上させ、音質面ではクラスを超える表現力を獲得して新たなステージを切り拓きます。

E-370はインテグレートッド・アンプの最高峰E-600、ハイパワーアンプ搭載のE-470などで培った高度な設計テクノロジーを結集してE-360をモデルチェンジ、セパレート・アンプの性能・音質を追求したプリメイン・アンプです。

内部は回路的にプリアンプ部とパワーアンプ部が高度に分離されており、それぞれの性能・音質を極限まで高めてセパレート・アンプの機能とグレードを実現、スイッチ一つで簡単にプリアンプ部とパワーアンプ部を独立して活用できる『POWER IN機能』を装備しています。プリアンプ部の心臓部にはE-600と同様の低雑音化を実現した『AAVA方式ポリリューム・コントロール』を搭載、パワーアンプ部は、全段バランス構成として、外部からのノイズの影響を最小限に抑え、安定度向上を図る最新の『インストルメンテーション・アンプ (Instrumentation Amplifier)』方式の採用やカレント・フィードバック増幅回路を搭載、トータルでSN比を従来比3dB改善しました。また、無接点化を実現した『MOSFETスイッチ』によるプロテクション回路を搭載するなど贅沢な回路をふんだんに投入し、電気的性能や信頼性の向上を図り、出力回路を低インピーダンス化してダンピングファクター:400以上を実現、駆動力を飛躍的に強化しています。

出力素子には〈バイポーラ・トランジスタ〉をチャンネル当たりパラレル・プッシュプルで構成、低負荷インピーダンスの能力を高めて、150W/4Ωにパワーを増強しました。

プリアンプ部の機能・特長

最短の信号経路と長期安定性を実現する《通信工業用の密閉型リレー》を使用したロジックコントロールによる豊富な入力端子と外来雑音を受けにくいバランス入力を装備しました。



ライン入・出力端子とバランス入力端子

各入力ポジションに対応した位相設定(記憶)が可能です。バランス入力に対しては2番⊕、3番⊕のどちらの方式にも対応可能です。



リアパネルに、2枚のオプション・ボードが増設可能なスロットを装備しています。

《USB端子付きデジタル入力ボード: DAC-50》の各入力を選択できるDAC入力切替ボタンを装備し、ロックしたデジタル信号のサンプリング周波数表示が可能です。



《アナログ・ディスク入力ボード: AD-50》を増設すると、E-370のフロントパネル面でAD-50のMC/MM切り替えを行うことができます。



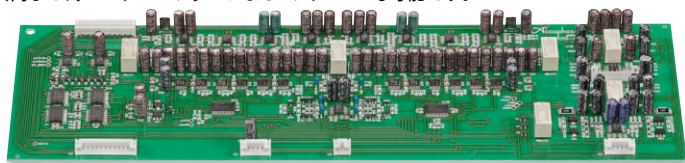
音質重視の専用ヘッドフォン・アンプ回路を搭載しヘッドフォンによる高音質再生が可能です。スピーカー出力をOFFにすれば、ヘッドフォンだけを楽しむことができます。

AAVA (Accuphase Analog Vari-gain Amplifier) 方式ポリリューム・コントロール

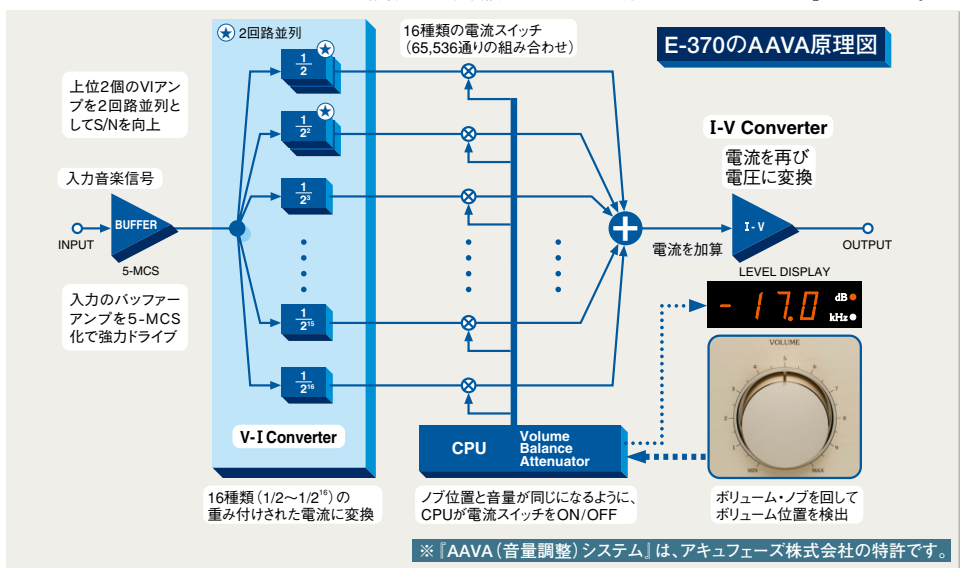
低雑音化した《AAVA方式》ポリリューム・コントロールを搭載。

プリアンプ部の性能・音質を左右する最も重要な部分は、音量調節です。《AAVA》は完全なアナログ回路で構成された、可変抵抗体を使用しない画期的なポリリューム・コントロールです。音楽信号が抵抗体を通らないため、信号の劣化やインピーダンスの影響を受けません。そのため、高SN比、低ひずみ率を維持し、音質変化もなく音量を変えることが可能です。

- 左右の運動誤差やクロストークから解放されます。
- アッテネーターや左右バランス・コントロールもAAVAが行うため余分な回路が不要です。
- 操作感覚は従来ポリリュームと全く同じで、リモート・コマンドによるコントロールも可能です。
- 重み付けされた16種類の『VI変換アンプ』を組み合わせることで65,536段階の細かな調節が可能です。
- ディスプレイ部に音量レベルを数値で正確に表示することが可能です。



■ 回路・部品の実装密度を上げた『AAVA方式ポリリューム・コントロール』アッセンブリー。



パワーアンプ部の機能・特長

従来に比べて一回り大型の高効率電源トランスと約1.5倍の大容量フィルター・コンデンサー (30,000 μF×2) によるゆるぎない電源部を搭載。



大型電源トランス

フィルター・コンデンサー

プリアンプ部とパワーアンプ部を単独活用できる、『POWER IN』ボタンとプリアンプ出力/パワーアンプ入力端子を装備しています。別のプリアンプと組み合わせたり、もう一台のパワーアンプと組み合わせてハイアンプなどのアップグレードが可能です。



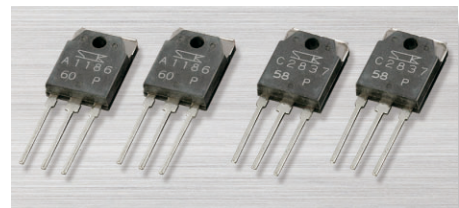
プリアンプ出力端子 (左) / パワーアンプ入力端子 (右)

スピーカー保護回路に『半導体 (MOSFET) スイッチ』を採用。接点不良がなく長期信頼性に優れ、また音楽信号が機械的接点を通らないため一層の音質向上に寄与しています。



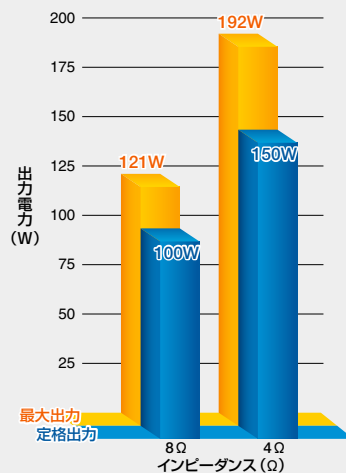
MOSFETスイッチ

ハイパワー・トランジスタを採用した、パラレル・プッシュプルのパワーアンプ・ユニットにより、チャンネル当たり150W/4Ω、100W/8Ωの強力パワーを保証。

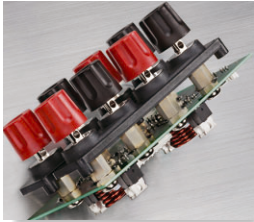


高性能オーディオ用ハイパワー・トランジスター

出力電力特性

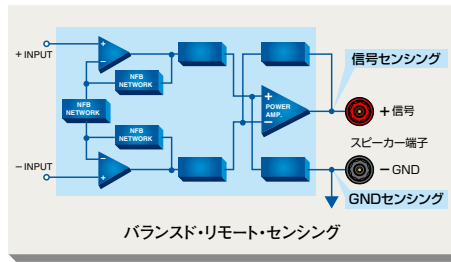


『Yラグ』や『バナナ・プラグ』が挿入可能な2系統の大型スピーカー端子を装備して、スピーカーのバイワイヤリング接続が容易に可能です。スピーカー端子と出力回路を極太の金属柱によってダイレクトに接続することで損失を最小化し、性能向上を図っています。

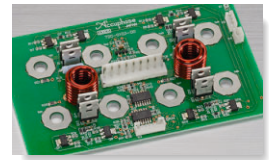


2系統の大型スピーカー端子

スピーカー端子の直近から、信号とGNDの両方をバランスで帰還をかけることにより、低インピーダンス化し、ダンピングファクターの向上を図るバランスド・リモート・センシング技術を採用しています。



NFB経路の見直しにより出力インピーダンスを最小化、ダンピングファクターを改善して音質向上に寄与しています。



プロテクション回路アセンブリー

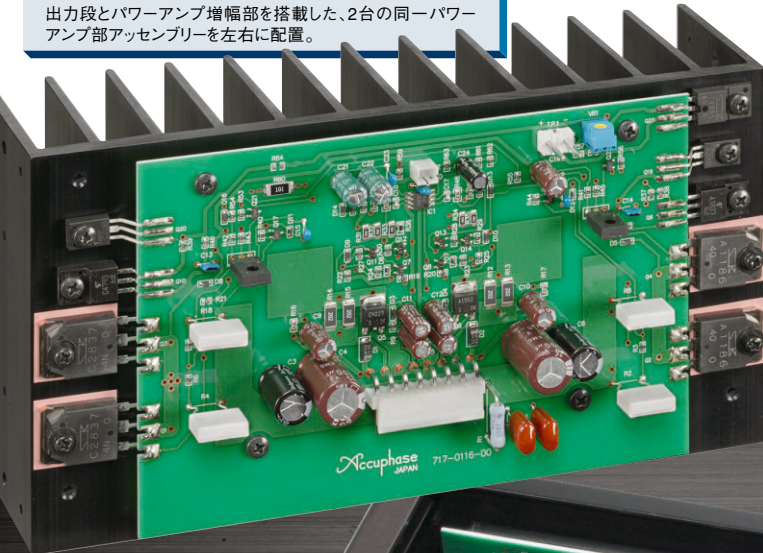
視認性を向上させた新LED照明によるアナログ式ピーク・パワーメーターを搭載しました。メーターの振れを楽しみながら、時々刻々と変化する出力を確認することができます。



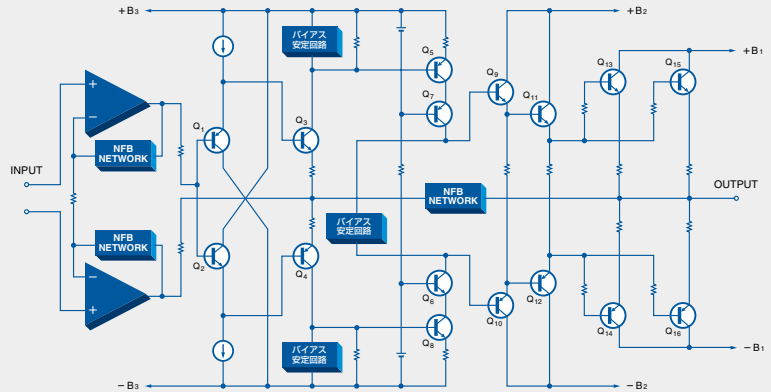
ハイカーボン鑄鉄製のインシュレーターを採用して高音質を追求しています。

パワーアンプ アセンブリー

大型ヒートシンクに取り付けられた、パラレル・プッシュプル出力段とパワーアンプ増幅部を搭載した、2台の同一パワーアンプ部アセンブリーを左右に配置。



パワーアンプ部のサーキット・ダイアグラム(片チャンネル)



■付属リモート・コマンダー RC-230
音量調整と入力セレクターの切替可能。



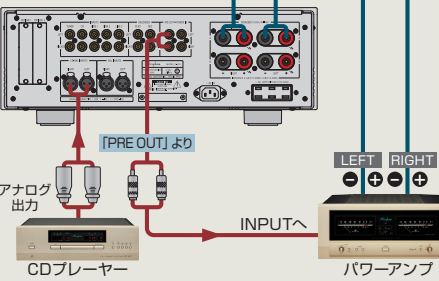
バイアンプ接続でアップグレード

バイアンプ接続は、LOW(低域)側とHIGH(高域)側のスピーカー・ユニットを、ゲインの等しい別々のアンプで駆動することにより、高音質の演奏を楽しむことができます。

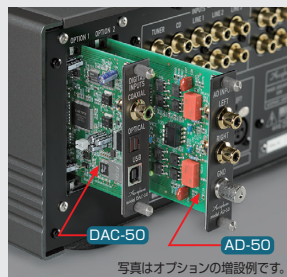
*ネットワークを内蔵し、端子がLOW/HIGH分離可能なバイアンプ対応スピーカーが必要で、

*スピーカーのLOW側に別のパワーアンプを追加した接続例です。

E-370



オプション・ボード



オプション・ボード用の増設スロットを2組装備していますので、3種類のオプション・ボード(DAC-50, AD-50, LINE-10)の中から2枚まで増設可能です。

■その他増設可能なオプション・ボード

デジタル入力ボード
DAC-10/DAC-20/ DAC-30/DAC-40
アナログ・ディスク入力ボード
AD-9/AD-10/AD-20/AD-30
ライン入力ボード
LINE-9

アナログ・ディスク入力ボード AD-50

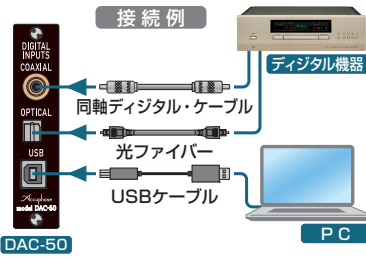
アナログ・ディスク再生用の高性能イコライザー・アンプ

- MC/MMカートリッジ対応
- 入力インピーダンス切替(MCのみ)
- サブソニック・フィルター装備

カートリッジ	MC	MM
ゲイン	66dB	40dB
入力インピーダンス	30Ω	47kΩ
	100Ω	300Ω

AD-50

デジタル入力ボード



旭化成エレクトロニクス社製 AK4490EQを2回路並列駆動した高性能DAC

入力	信号	サンプリング周波数	ビット数
USB	DSD	2.8224MHz	1bit
		5.6448MHz	
		11.2896MHz	
		[11.2896MHz] ASIOのみ	
OPTICAL	PCM	32~384kHz	32bit
		32~96kHz	24bit
COAXIAL	PCM	32~192kHz	24bit

DAC-50

DAC-50

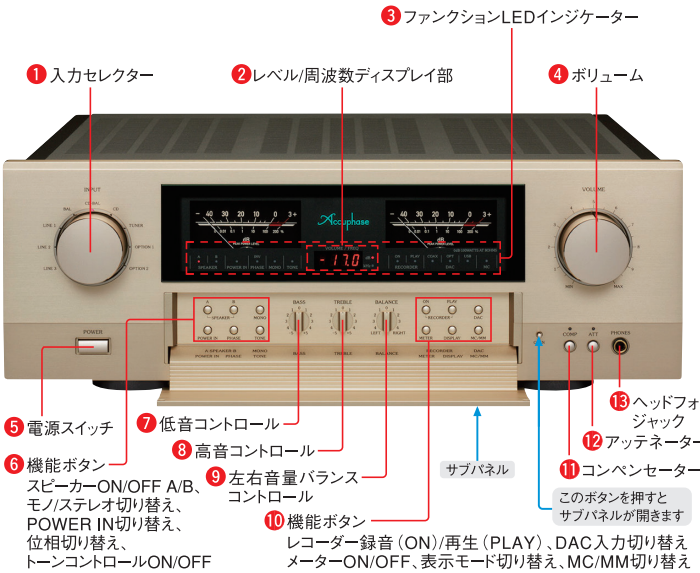
ライン入力ボード LINE-10



本体のライン入力端子と共通仕様のライン入力端子を搭載

LINE-10

フロントパネル



- 1 入力セレクター
- 2 レベル/周波数ディスプレイ部
- 3 ファンクションLEDインジケータ
- 4 ボリューム
- 5 電源スイッチ
- 6 機能ボタン
- 7 低音コントロール
- 8 高音コントロール
- 9 左右音量バランスコントロール
- 10 機能ボタン
- 11 コンペンセーター
- 12 アッテネーター
- 13 ヘッドフォンジャック

リアパネル



- 14 ライン入力端子 TUNER, CD, LINE 1,2,3
- 15 レコーダー再生・録音端子
- 16 プリアンプ出力端子(ライン)
- 17 パワーアンプ入力端子(ライン)
- 18 左右スピーカー出力端子(A/B 2系統)
- 19 CD/LINEバランス入力端子 ②番-, ③番+ *但し、⑥位相切替ボタンで切り替え可能
- 20 AC電源コネクター
- 21 ACアウトレット(電源スイッチに連動)

E-370 保証特性 [保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる]

- 定格連続平均出力(両チャンネル同時動作 20~20,000Hz間)
 - 150W/ch 4Ω負荷
 - 100W/ch 8Ω負荷
- 全高調波ひずみ率(両チャンネル同時動作 20~20,000Hz間)
 - 0.05% 4~16Ω負荷
- IMひずみ率
 - 0.01%
- 周波数特性
 - HIGH LEVEL INPUT
 - 定格連続平均出力時: 20 ~ 20,000Hz 0 -0.5dB
 - POWER IN
 - 定格連続平均出力時: 20 ~ 20,000Hz 0 -0.2dB
 - 1W出力時 : 3 ~ 150,000Hz 0 -3.0dB
- ダンピング・ファクター
 - 400 (8Ω負荷 50Hz)
- 入力感度・入力インピーダンス

入力端子	入力感度		入力インピーダンス
	定格出力時	EIA (1W出力時)	
HIGH LEVEL INPUT	142mV	14.2mV	20kΩ
BALANCED INPUT	142mV	14.2mV	40kΩ
POWER IN	1.13V	113mV	20kΩ
- 出力電圧・入力インピーダンス
 - PRE OUTPUT 1.13V 50Ω (定格連続出力時)
- ゲイン
 - HIGH LEVEL INPUT → PRE OUTPUT: 18dB
 - POWER IN → OUTPUT : 28dB
- トーン・コントロール
 - ターンオーバー周波数および可変範囲
 - [低音: 300Hz ±10dB (50Hz)]
 - [高音: 3kHz ±10dB (20kHz)]

- ラウドネス・コンペンセーター +6dB (100Hz)
- アッテネーター -20dB
- S/N・入力換算雑音

入力端子	入力ショート(A-補正)		EIA S/N
	定格出力時 S/N	入力換算雑音	
HIGH LEVEL INPUT	107dB	-124dBV	98dB
BALANCED INPUT	97dB	-114dBV	97dB
POWER IN	123dB	-122dBV	102dB

- パワーメーター 対数圧縮型ピークレベル表示、出力のdB/%表示
- 負荷インピーダンス 4 ~ 16Ω (A,B各端子) 8 ~ 16Ω (A,B同時出力時)
- ステレオ・ヘッドフォン 適合インピーダンス 8Ω以上
- 電源 AC100V 50/60Hz
- 消費電力 46W 無入力時 245W 電気用品安全法 351W 8Ω負荷定格出力時
- 最大外形寸法 幅465mm × 高さ171mm × 奥行422mm
- 質量 22.7kg

付属品 ●AC電源コード ●リモート・コマンド RC-230

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油、煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

5年間保証 本機の保証期間はご購入日から5年間です。保証書は本体付属の「お客様カード」をお送り頂き、登録後お届けします。

Accuphase

ACCUPHASE LABORATORY, INC.

アキュフェーズ株式会社

〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10

TEL.045-901-2771 (代) FAX.045-901-8959

※本機の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。http://www.accuphase.co.jp/ *補修部品の保有期間は製造終了後8年です。 2018年12月作成 L1800Y PRINTED IN JAPAN 850-0194-10 (B2)